

鉄道駅や地域生活拠点を結ぶ交通ネットワークの充実を目指し、循環バスのダイヤ・ルートを再編します



令和6年(2024年)2月22日

東海市記者会見資料

交通防犯課・高齢者支援課

市内各主要駅を中心としたまちづくりや、公共交通が担うべき役割に応じた交通ネットワークの構築を図るため、令和6年(2024年)秋に循環バスのダイヤ・ルートを再編します。

【事業内容】

○ 概要

市内5ルートに運行エリアを再編し、需要が多い路線・時間帯を考慮した車両運用の最適化、新設バス停の設置、健康増進施設「アクアマリンプラザ」への市域を跨いだ新規乗り入れを行います。また、高齢者の循環バス運賃無料化にかかる経費を福祉施策として明確化するため、「総務費・循環バス運行負担金」から「民生費・高齢者循環バス利用促進事業負担金」へ予算を組み替え、利用者一人あたりに必要な運行負担金と福祉施策の経費を整理します。

【詳細】

○ ダイヤ・ルート改正日

令和6年(2024年)10月1日

○ 運行エリア

5ルート(名和線、荒尾線、富木島線、横須賀線、加木屋線)

※太田川駅～アクアマリンプラザ間は平日3便運行

○ 運行車両

8台(名和線、加木屋線は計4台のEVバスにて運行)



【その他】

○ 市民周知・利用促進

- ・バスロケーションシステム更新 ・デジタルサイネージ更新
- ・冊子版、ポケット版バスマップ作成 ・らんらんバス特別乗車証



【予算措置】

<歳入> ※交通防犯課

総務費負担金

バスロケーションシステム経費負担金

330千円

<歳出>

循環バス運行事業

高齢者循環バス利用促進事業

※交通防犯課

221,061千円

※高齢者支援課

15,217千円

問合せ 担当：総務部交通防犯課 担当 加藤(かとう) 052-603-2211, 0562-33-1111 (内線322)